

変わらぬ名曲たち

# 沼津の歌

皆さんが沼津の歌と聞いて一番に思い浮かぶ歌は何ですか。

「ようこそ ようこそ 海の人」の歌詞で馴染み深く、地域のお祭りなど沼津の盆踊りに欠かせない『沼津・ふるさとの街』。狩野川花火大会のフィナーレ、ナイアガラ大瀑布のバックミュージックである『沼津夜曲』。「沼津音頭で 沼津音頭で シヤシヤリコシヤンシャン♪」と思わず体が動き出す『沼津音頭』。私たちに正午を知らせるチャイムとして利用されている『沼津市歌』。「沼津音頭」と『沼津市歌』は昭和30年に本市と周辺4村との合併を記念して作られた曲です。

さらに「坊やはよい子だ ねんねしな この子のかわいさ 限りなさ」で始まる子守唄『この子のかわいさ』は、全国各地のその土地ならではの歌詞で、江戸時代より歌い継がれてきており、その中でも沼津地方の歌は特に優れていると評されています。現在は夏休みと冬休みに子供たちに帰宅を促すメロディーとして同報無線から流されているほか、千本浜公園には沼津ロータリークラブ創立50周年を記念して建立された子守唄の石碑があります。クラブ会長の野際宏行さんは「沼津の誇りである子守唄をもっと皆さんに親しんでもらい、末長く地元で根付いてもらいたい」と石碑に込めた思いを語ってくれました。

本市の定番曲とも言えるこれらの歌は、沼津の歌としてぬまづの宝100選に選出され、多くの場面で私たちの生活と関わりを持っています。イベント期間中だけでなく、普段何気なく耳にしているメロディーや歌詞には、沼津の魅力や作詞・作曲者の想いが詰まっています。形は違えど、今も昔も変わらず私たちのそばにあり続ける名曲たちに、想いを馳せてみませんか。

◎文化振興課 ☎0555-934-4812

## 新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ

### ◆市相談受付窓口

危機管理課 ☎055-934-4803 ☎055-934-4758  
受付時間 平日、8時30分～17時15分

### ◆県発熱等受診相談センター(かかりつけ医がない人で発熱や倦怠感等がある場合)

☎050-5371-0561(24時間)  
☎050-5371-0562(平日、8時30分～17時15分)